

国立ヒトゲノム研究所、ゲノム解析プログラムへの新規資金提供計画を発表（12月6日）

国立ヒトゲノム研究所（National Human Genome Research Institute : NHGRI）は、「ゲノム解析プログラム（Genome Sequencing Program）」に対し新たな資金投入を行う計画を発表した。同計画は 2012 年度より 4 年間で 4 億 1,600 万ドルを拠出するもので、稀な遺伝疾患の原因発見とゲノム解析情報の医療現場での利用促進を目的としている。最大の資金受給者は、1996 年以來 NHGRI の支援を受けて大規模ゲノム解析プログラムを手がけてきたブロード研究所（Broad Institute、マサチューセッツ州）、ワシントン大学ゲノム研究所（Genome Institute at Washington University、ミズーリー州）、ベイラー医科大学ヒトゲノム解析センター（Human Genome Sequencing Center at Baylor College of Medicine、テキサス州）となる。また、研究対象分野は、ヒトゲノムの機能、糖尿病や心臓病といった一般複合疾患への遺伝的関与、癌ゲノムアトラス（The Cancer Genome Atlas : TCGA）などである。さらに、DNA 塩基配列決定法・情報管理システムに関する進歩技術の実施、大量の DNA 塩基配列決定法データの分析・理解に必要な技術・ソフトウェア開発、ゲノム研究者・技術者の養成なども行われることになる。

NIH News, *NHGRI broadens sequencing program focus on inherited diseases, medical applications*

<http://www.genome.gov/27546261>